

基本目標1 すべての子どもが健やかに、幸せに育つことを応援するために
1-3 子どもの育ちを応援する事業

番号	事業名	事業概要	令和元年度実績	令和2年度の予定	備考（事業内容の見直し・廃止等がある場合）	所管課
1	ちびっこふるさと探検隊事業	本市と那須塩原市にある史跡や文化を楽しみながら学ぶことを通して、将来のまちづくりを担う子どもたちに、豊かな心とふるさと意識を育むことを目的に開催する。	令和元年度は実績なし。	事業内容の見直し	事業開催時期に、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が市内で開催されることから、事業実施を見送る。次回の実施は新座市が会場となるため、那須塩原市と協議し、事業内容・実施を検討する。	地域活動推進課
2	ユヴァスキュラ市ピータニエミ中学校訪日団来訪	市立第三中学校と友好姉妹校であるフィンランド共和国ユヴァスキュラ市ピータニエミ中学校(旧ポイヨンマ中学校)の生徒及び教師が3年に1度来日する。滞在中、一般家庭でのホームステイやうどん作り、茶道体験、県外旅行等を通じて日本文化の理解と交流を図る。	令和元年度は実績なし。	事業内容の見直し	ユヴァスキュラ市からの来訪予定がないため、実施の予定なし。	地域活動推進課
3	各種市民相談事業	法律相談（弁護士）、人権相談（人権擁護委員）、行政相談（行政相談委員）、税務相談（税理士）等の各種相談事業を実施する。	各種相談を実施し、以下のとおり実績があった。 ・法律相談（弁護士）608件 ・行政相談（行政相談委員）25件 ・税務相談（税理士）65件 ・登記相談（司法書士・土地家屋調査士）83件 ・年金・社会保険・労働相談（社会保険労務士）27件 ・人権相談（人権擁護委員）6件	実施予定		人権推進課
4	女性困りごと相談事業	性別による差別的取扱い、その他の男女共同参画の推進を阻害する要因によって、人権を侵害された市民からの相談を受ける。	電話又は面談による相談を実施し、以下のとおり実績があった。 【相談件数】504件（電話307件、面談197件） 【うち、男性相談件数】48件（電話18件、面談30件）	実施予定		人権推進課
5	パパ・ママ応援ショップ事業（埼玉県事業）	妊娠中又は中学生までの子どもがいる家庭に対して、協賛店舗で商品割引等が受けられる優待カードを配布するとともに、事業に協力をする協賛店舗の受付を行う。	パパ・ママ応援ショップ優待カードを発行した。（3,464件）	実施予定		こども支援課

基本目標1 すべての子どもが健やかに、幸せに育つことを応援するために
1-3 子どもの育ちを応援する事業

番号	事業名	事業概要	令和元年度実績	令和2年度の予定	備考（事業内容の見直し・廃止等がある場合）	所管課
6	子どもの芸術文化環境の充実	文化芸術活動に子どもが喜んで参加する仕組みづくりを行う。	文化芸術活動に子どもが喜んで参加する仕組みづくりを行った。 ・「睡足軒の森日本の伝統文化体験講座ー子ども茶道入門教室ー」実施 ・市民まつり文化祭（令和元年10月31日～11月17日） 様々なイベントの中に小中学校児童生徒作品展示として文化祭への参加の機会を設けた。	事業内容の見直し	市民まつり文化祭については、新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、令和2年度は中止となった。	生涯学習スポーツ課
7	子ども大学にいざ	市内大学やNPO等と連携して、「はてな学」、「ふるさと学」、「生き方学」等といった、子どもの知的好奇心を満足させる学びの場を提供する。	子ども大学にいざ実行委員会に対し、補助金を交付した（144,500円）。 十文字学園女子大学にて全3日間（令和元年8月20日・21日・22日）開講し、37名の児童が参加した。	実施予定	新型コロナウイルスの感染拡大の状況により、令和2年度は実施縮小・中止の可能性がある。	生涯学習スポーツ課
8	Kids Star Project	体育協会が主催する、幼児期から学童期における体力低下予防や、運動を通じた人間形成を築くことを目的とした体操教室を開催する。	市民総合体育館にて5、6歳児及び小学1、2年生を対象とし、鉄棒やボールなどを使った体操教室を実施した。 全7コース（年30回/コース）実施し、561名が参加した。	事業内容の見直し	新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、1学期は中止し、2学期からの再開に向けて検討中。	生涯学習スポーツ課
9	親子講座	家庭での読書活動を更に推進するため、読み聞かせ等を取り入れた親子参加型の講座を開催する。	夏休み親子講座「夏のお楽しみ会」 （7/27 講師：おはなしカスターネット 参加者数：55人）	事業内容の見直し	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止	中央図書館
10	おはなし会サポーターステップアップ講座	おはなし会で活動するサポーター（市民総合大学修了生）を対象とした技術向上のための講座を開催する。	子どもの読書ボランティア・スキルアップ講座 「はじめてブック編」（10/1,4,8,11 講師：服部雅子、NPOブックスタート 参加者数：10人） 「パネルシアター編」（11/22,29 講師：月下和恵 参加者数：32人） 「児童文学編」（12/6,13 講師：青木淳子 参加者数：14人） 「子どもに物語を語り伝える編」（2/14 講師：秋葉恵子 参加者数：35人）	事業内容の見直し	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止	中央図書館
11	小学校第1学年副担任事業	児童の基本的な学習指導や生活習慣の確立を図るため、小学校に第1学年の学級担任の補助として副担任を配置する。	小学校13校に合計で16名の副担任を配置した。	実施予定		学務課

基本目標1 すべての子どもが健やかに、幸せに育つことを応援するために
1-3 子どもの育ちを応援する事業

番号	事業名	事業概要	令和元年度実績	令和2年度の予定	備考（事業内容の見直し・廃止等がある場合）	所管課
12	地産地消の推進	地域の農業団体等との連携により、市内の農家が生産した農作物の学校給食への活用や交流を進める。	地元食材を積極的に活用した献立を学校給食に取り入れた。（23校）	実施予定		学務課
13	定期健康診断事業	市内小・中学校において、児童生徒の心と体について、健康観察、保健調査や健康診断等に基づく健康相談などを通して、児童・生徒の健康の維持、増進に努める。	4月～6月に、児童・生徒の健康診断を実施した（23校）。 （身長・体重・視力の測定、学校医及び学校歯科医による内科・眼科・耳鼻科・歯科の健康診断、尿検査、脊柱側弯症検診、心臓検診、結核検診）	実施予定		学務課
14	国際理解教育の推進	地域の外国人との交流を通して、異文化理解を深めるとともに、コミュニケーション能力の育成を図る。	地域の外国人との交流を通して異文化理解を深めるとともに、コミュニケーション能力の育成を図った。市内全小学校を対象に1クラスに対して第1学年は年間34時間、第2学年～第4学年は年間35時間、第5、6学年は年間50時間の「英会話の時間」を実施した。	実施予定	教育課程特例校の指定廃止により、第1・2学年は年間10時間の外国語活動を実施する。第3・4学年は年間35時間の外国語活動を実施する。第5・6学年は教科として年間70時間の外国語を実施する。	教育支援課
15	環境教育の推進	自然保護やリサイクルなどの資源の再利用についての理解を深め、環境やアメニティに配慮するなどの環境教育を推進する。	自然保護やリサイクルなどの資源の再利用についての理解を深め、環境やアメニティに配慮するなどの環境教育を推進した。	実施予定		教育支援課
16	学校ふるさと構想の推進	子どもたちの遊び場や自然とふれあえる場として、学校教育農園、学校教育林等の学校教育の環境の充実を図る。	子どもたちの遊び場や自然とふれあえる場として、学校教育農園（小学校17校、中学校6校）、学校教育林（小学校4校）、学校ピオトープ等の環境の充実を図った。	実施予定		教育支援課
17	健康教育の推進	子どもたちの体力向上、健康の増進を図るため、体育的活動を充実させ、外遊びを奨励する。	子どもたちの体力向上、健康の増進を図るため、体育的活動を充実させ、外遊びを奨励した。	実施予定		教育支援課
18	確かな学力の向上	市内の小・中学校の学力の向上を目指し、基礎・基本の習得に力を入れた授業の充実を努める。また、学校と家庭との連携を密にして、家庭学習の充実を目指した取組を進める。	市内の小・中学校の学校教育課題の解決のため、授業改善による学力向上に努めた。主体的・対話的で深い学びを実現させるため、言語活動を充実させたり、指導法を工夫改善したりする実践に取り組んだ。小学校4校、中学校3校が研究発表を行った。	実施予定	学習指導要領改訂の趣旨を踏まえ、主体的・対話的で深い学びの実現、3観点による評価に視点を移し、取組を推進する。	教育支援課

基本目標1 すべての子どもが健やかに、幸せに育つことを応援するために
1-3 子どもの育ちを応援する事業

番号	事業名	事業概要	令和元年度実績	令和2年度の予定	備考（事業内容の見直し・廃止等がある場合）	所管課
19	土曜日授業	確かな学力の向上や家庭・地域との連携・協力が求められる中、学校週5日制の趣旨を踏まえつつ、保護者や地域に開かれた学校づくりを進めるとともに、ゆとりをもった授業時数を確保することにより、学校の教育力向上を図り、児童生徒の「生きる力」の育成に資する。年5回実施、1日3時間の授業の実施、授業又は学校行事を実施し、保護者及び地域住民に公開する。	—	廃止・廃止を検討中	平成28年度から廃止している。	教育支援課
20	小・中連携推進	小・中学校9年間の学びや育ちの連続性を重視した教育の実践を推進する。 （1）9年間を見通したカリキュラムの編成 （2）児童生徒の交流 （3）教職員の交流 （4）小学校高学年での一部教科担任制の導入 （5）小6、中1の児童生徒を対象とした学級アセスメント （6）小中教員によるチームティーチング （7）総合的な学習の時間等を活用した、地域の特徴を生かした特色ある学習	中学校区毎に生徒指導面での共通理解を図った。また児童生徒、教職員の交流を行った。	実施予定	小学校高学年での一部教科担任制加配については、平成29年度より廃止となった。実施日を統一せず、各中学校区毎に研修を設定し、共通理解を図る。	教育支援課

基本目標2 すべての親が子育てを楽しみ、子どもと共に成長できることを応援するために

2-1 親になるための学習支援

番号	事業名	事業概要	令和元年度実績	令和2年度の予定	備考（事業内容の見直し・廃止等がある場合）	所管課
21	出生祝い品（絵本）の配布	ブックスタート事業と連携して、“親子が絵本を介して向かい合い、温かくて楽しいことばのひとときを持つ”きっかけとなる絵本を、出生祝い品として本市に出生届出をされた人に、窓口において配布する。	—	廃止・廃止を検討中	平成31年度から廃止	市民課
22	母子出前講座	子どもの病気や事故予防・栄養やハミガキのことなどについて、保健師や栄養士・歯科衛生士などが、市民の希望により講座を行う。	ファミリーサポートセンターからの依頼で5回実施。参加者数延べ45人	実施予定	出前講座については、成人の健康管理のみとし、令和元年度から母子対象の講座については、実施していない。ただし、令和2年度については、ファミリーサポートセンターからの依頼は実施。	保健センター
23	お父さんの読み聞かせ講座	家庭でお父さんが子どもに行う読み聞かせの入門講座を開催する。	業務を見直し、子ども読書イベントに統合したため、実施せず。	廃止・廃止を検討中	事業の精査をし、子ども読書イベントに統合	中央図書館
24	ブックスタート事業（はじめてブック）	絵本の読み聞かせを通じて親子のふれあいを深めるよう、保健センターで行う乳幼児健康診査の機会に、赤ちゃんや保護者にメッセージを伝えながら絵本をプレゼントする。	毎月2回、保健センターで実施する3・4か月児健康診査の機会に、赤ちゃんや保護者に絵本の読み聞かせを通じて親子のふれあいを深めようというメッセージを伝えながら絵本をプレゼントした。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、3月の2回目は実施せず、郵送で絵本を送付した。 実施回数：23回 配布者数：1,106人	事業内容の見直し	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、保健センターを会場とした令和2年度の3・4か月児健康診査は全て中止。そのため、該当者には絵本を郵送する。	中央図書館
25	絵本講座	幼児期に絵本を読み聞かせることは、子どもにどのような影響を与えるのか、また周りの大人は子どもにどのような絵本を与えたらよいのか、読み聞かせの大切さや絵本の持つ力についての講座を実施する。	絵本講座「川端誠絵本ライブ&講演会」 午前中は絵本ライブ、午後は講演会と2部構成で実施（10/5 講師：川端誠 参加者：絵本ライブ：74人 講演会：72人）	事業内容の見直し	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止	中央図書館

基本目標2 すべての親が子育てを楽しみ、子どもと共に成長できることを応援するために

2-2 仕事と子育ての両立の推進

番号	事業名	事業概要	令和元年度実績	令和2年度の予定	備考（事業内容の見直し・廃止等がある場合）	所管課
26	男性の育児休業取得の推進	男性の育児休業取得を推進するため、事業所及び従業員に対して啓発を行う。	イクボス宣言を実施し、男性の育児休業取得を促進した。	実施予定		人事課
			啓発用パンフレットの配布を通じて市内事業所等に対して、適宜啓発を行った。	実施予定		経済振興課
27	男女共同参画意識の啓発	就業の場における男女共同参画意識の醸成と浸透を図るため、事業所に対して啓発を行う。また、男女共同参画に関する諸情報を提供するとともに、市民の意識高揚と理解を図るため講座や講演会等を開催する。	<ul style="list-style-type: none"> 女性に対する暴力をなくす運動期間に合わせ、女性に対する暴力根絶のシンボルであるパープルリボンのシールを作成し、配布した。（令和元年12月） 成人式において、デートDV防止に係る啓発パンフレットを配布した。（令和2年1月） 市役所第二庁舎1階市民ギャラリーにおいて、DV防止パネル展を実施した。（令和元年12月） 	事業内容の見直し	DV防止パネル展については、令和2年度は、新型コロナウイルスの影響により中止となった。	人権推進課
			<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画週間イベント（6日間） 延べ1,073人 男女共同参画週間講演会 40人 男女共同参画関連講座（全3回） 新型コロナウイルスの影響により中止 	事業内容の見直し	令和2年度は、新型コロナウイルスの影響により中止となった。	男女共同参画推進プラザ
28	働き方の見直し	市民に対しワーク・ライフ・バランスの考え方について、広報・啓発活動を行うとともに、事業所に対し労働者が職業生活と家庭生活及び地域活動に共に参加することができるように、労働時間短縮、ノー残業デーの推進等の啓発を実施する。また、事業主として、労働時間の短縮、ノー残業デーの推進を図る。	ノー残業デー及びノー残業2weeksを実施した。各課の残業時間の状況を四半期に一度幹部連絡会議に報告し、残業の短縮を呼びかけた。仕事の見直しプロジェクトの一環として、市長をはじめとした幹部職員がイクボス宣言を実施した。	実施予定		人事課
			啓発用パンフレットの配布を通じて市内事業所等に対して、適宜啓発を行った。	実施予定		経済振興課

基本目標2 すべての親が子育てを楽しみ、子どもと共に成長できることを応援するために
 2-2 仕事と子育ての両立の推進

番号	事業名	事業概要	令和元年度実績	令和2年度の予定	備考（事業内容の見直し・廃止等がある場合）	所管課
29	国・県の機関との連携	労働関連法規や処遇の改善等を身近に相談できる窓口の紹介と周知を図る。	労働関係法規や処遇の改善等に関する情報について、市HPへの掲載やパンフレット配布による啓発を行うとともに、窓口及び電話による相談に対しては、埼玉県等の関係機関を紹介するなどの連携を図った。	実施予定		経済振興課

基本目標2 すべての親が子育てを楽しみ、子どもと共に成長できることを応援するために

2-4 子育て中の親の就職支援

番号	事業名	事業概要	令和元年度実績	令和2年度の予定	備考（事業内容の見直し・廃止等がある場合）	所管課
30	求人情報相談の充実	女性、高齢者、障がい者などの就業機会の確保を図るため、ハローワークとの連携を密に、求人情報の収集・提供に努めるとともに、ふるさとハローワークや障がい者就労支援センター等の相談業務の活用を促進する。	ハローワーク朝霞と連携し、市HP上で求人情報の提供を実施した。 また、ふるさとハローワークと連携し相談業務の活用を促進した。 年間相談件数 4,957件、年間紹介件数 1,738件、年間就業者数 350人	実施予定		経済振興課
31	内職相談事業	家庭外で働くことが困難な市民で、内職を希望する者に対し、内職に関する相談及び内職のあっせんを行い、もって市民の福祉を増進する。	内職の求人情報を一覧にまとめて、市HPや窓口、電話等で情報提供を実施した。	実施予定		経済振興課
32	再雇用制度の普及	再雇用を進めるため、事業所に対して再雇用制度の普及啓発をする。	なし	実施予定		経済振興課
33	職業能力開発のための講座・講習会の充実	商工会等と連携し、職業能力開発のための各種講習会等を開催する。また、適性に見合った職業選択、有効な資格や技能の取得ができるよう、情報収集し市民に提供する。	市内商工業の総合的振興を図り、事業者からの多様な学習需要及び生涯教育の推進のため、商工会が実施する講習会等の事業に対して補助金を交付し、支援を行った。 新座市商工会補助金 9,800千円、中小企業生涯学習事業補助金 600千円	実施予定		経済振興課
			商工会等と連携し、職業能力開発のための講習会等の情報を収集し、市ホームページ「にいざの生涯学習」に掲載した（年2回更新）。	実施予定	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、中止の可能性がある。	生涯学習スポーツ課
			なし	事業内容の見直し	連携事業なし	中央公民館
34	転職・再就職講座の開催	転職や再就職を円滑に進めるため、労働関係機関等と連携しながら、適性の発見や能力開発のための講座を開催する。	埼玉県、志木市等との共催による講座を開催した。 ・就職準備基礎セミナー（R2.1.29開催/参加者21名） ・女性向け就職支援セミナー（R2.2.5開催/参加者15名）	実施予定		経済振興課
			なし	事業内容の見直し	連携事業なし	中央公民館

基本目標3 地域で子どもや親の成長を支えるまちづくりを応援するために

3-1 地域における子育て支援のネットワークづくり

番号	事業名	事業概要	令和元年度実績	令和2年度の予定	備考（事業内容の見直し・廃止等がある場合）	所管課
35	ボランティア活動の支援	ボランティアや地域活動を行う市民の支援とボランティア等に関する情報提供を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアをはじめとする公益的な活動を行う市民や団体が、万が一活動中に事故を起こした場合に、当該事故を補償する市民公益活動補償制度の運用を行った。 傷害件数 2件 補償金額150,000円 ・ボランティア市民や団体を取材し、「地域活動だより」やホームページにて紹介した。 発行回数 2回 ・市で把握しているボランティアの一覧表を毎年9月に更新し、冊子やホームページに掲載して紹介した。 	実施予定		地域活動推進課
36	すこやか広場事業	商店街の空き店舗を活用し、商店街で買物をする者の休憩の場、地域の高齢者の仲間づくりの場及び商店会、町内会等地域の団体及び市民の活動の場、健康増進の場を提供する。	市内2か所のすこやか広場について、施設の管理をそれぞれのすこやか広場管理運営委員会に、施設の運営を新座市シルバー人材センターに委託し、事業を実施した。 年間利用者数 あたご管沢すこやか広場 12,365人、栄すこやか広場5,746人	実施予定		経済振興課
37	「民生委員・児童委員だより」の配布	民生委員・児童委員（主任児童委員含む）の活動内容（子育て支援ほか）の紹介をした便りを委員が担当地域内の各家庭を訪問配布し、地域への周知を図る。	各担当地域において、必要に応じて「民生委員・児童委員だより」配布した。 また、令和元年度一斉改選に当たって、新しい「民生委員・児童委員だより」を作成するため、主任児童委員も交えて会議を2回開催した。	実施予定		福祉政策課
38	民生委員・児童委員研修会	児童福祉部会において、子育てに関する講演会や児童施設の見学研修などにより、地域における児童の健全育成に関わる委員の資質の向上を図る。	児童福祉部会として、子育て支援に関する勉強会や児童福祉施設の視察研修を行った（3回開催、延べ参加人数98人）。	事業内容の見直し	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、実施等を見直す必要があると思われる。	福祉政策課
39	高齢者いきいき広場	現在整備されている高齢者いきいき広場（5か所）を充実させ、介護予防、健康づくり、世代間交流等を図る。	高齢者いきいき広場（5か所）を活用し、高齢者の介護予防、健康づくりに繋がる世代間交流（児童等）を実施した。 児童利用者数 池田高齢者いきいき広場 210人 東野高齢者いきいき広場 302人 西堀高齢者いきいき広場 82人 八石高齢者いきいき広場 91人 新堀高齢者いきいき広場 29人	事業内容の見直し	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年度については児童等との交流を中止する予定。	長寿はつらつ課

基本目標3 地域で子どもや親の成長を支えるまちづくりを応援するために

3-1 地域における子育て支援のネットワークづくり

番号	事業名	事業概要	令和元年度実績	令和2年度の予定	備考（事業内容の見直し・廃止等がある場合）	所管課
40	食生活改善推進員協議会の活動支援	健康づくり及び食育を支援するために食生活改善推進員協議会を育成し、活動を支援する。	食生活改善推進員協議会定例会9回、165名参加、料理講習会12回実施、254名参加 新型コロナウイルス感染防止のため、定例会1回、料理講習会2回、中止。	事業内容の見直し	新型コロナウイルス感染防止のため、定例会3回、料理講習会7回中止。10月以降は未定。	保健センター
41	食事づくり等体験活動の開催支援	食生活改善推進員協議会の開催する調理実習（男の料理教室、子ども食育料理教室等）の活動支援を行い、男性や子どもが食事づくりに参加する機会を設ける。	食生活改善推進員協議会の開催する男の料理講習会2回、35名、子ども食育料理教室2回実施、50名参加。	事業内容の見直し	新型コロナウイルス感染防止のため、男の料理教室1回、子ども食育料理教室2回は中止。男の料理教室1回は未定。	保健センター
42	保健、教育等の連携の推進	保健、教育の連携により食に関する学習機会や情報の提供を進める。	保健、教育分野と連携し食に関する学習機会や情報の提供実施。栄養職員実技研修会と連携しHPでの食育啓発を実施した。	実施予定		保健センター
			保健、教育の連携により食に関する学習機会や情報の提供を進めた。	実施予定		教育支援課
43	ふれあい地域連絡協議会活動の推進	地域ぐるみで子どもたちの健やかな成長を図ることを目的に、地域内の学校、各種団体、関係機関等によりネットワークを形成し、地域の教育力の向上を目指した「ふれあい地域連絡協議会（各中学校区に設置）」の様々な活動を支援し、推進する。	各中学校区において、年数回の広報紙の発行、朝の声かけ運動や各小・中学校において、花いっぱい運動等活発に活動が行われた。	実施予定	見直し・廃止ではないが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、一部事業を中止している。	生涯学習スポーツ課
44	元気の出るまちづくり出前講座	市民の求めに応じ、市民が主催する集会等に市職員が講師として出向き、市政の説明、職員の専門知識を生かした講義を行い、サークル活動等を支援する。	76講座のメニューを組み、実施したところ、市内活動団体から454件の申込みがあり、講座全体として45,000名以上の参加があった。	実施予定	平成29年度に、事業名称を「快適みらい都市づくり出前講座」に変更した。 ※平成28年度までの事業名称は「元気の出るまちづくり出前講座」 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、県の動向を踏まえ事業を休止・再開する可能性がある。	生涯学習スポーツ課

基本目標3 地域で子どもや親の成長を支えるまちづくりを応援するために

3-1 地域における子育て支援のネットワークづくり

番号	事業名	事業概要	令和元年度実績	令和2年度の予定	備考（事業内容の見直し・廃止等がある場合）	所管課
45	保育スペースマミート	体育協会主催の教室に参加する母親のための保育事業。子育てが忙しく運動ができないという母親の心身の健康の増進に努める。	子育て世代への支援として、体育協会の事業に参加する方のお子様（満10か月から義務教育就学前まで）に対する保育を行った。 全4コース（約年間42回／コース）実施し、延べ222名が参加した。	実施予定	新型コロナウイルス感染症拡大予防の観点から、6月まで休止し、対策を施して7月から再開している。	生涯学習スポーツ課
46	社会教育施設での体験学習の開催	公民館、図書館、歴史民俗資料館等の社会教育施設で児童・生徒を対象とした様々な体験学習・催しを開催する。	講座数 33講座 開催数 100回 延べ参加者数 2,135人	実施予定	講座数 16講座 開催数 39回 募集人数 406人	中央公民館
47	コミュニティ・スクールの推進	地域ぐるみで児童の安全・健全育成を目指し、学校評議員、PTA、学校応援ボランティア団体等の再編成と活性化を進め、学校を総合的に支援する学校運営協議会の充実に取り組む。	新座市内にある全小・中学校（小学校17校、中学校6校）が、コミュニティ・スクール対象校となり、学校運営協議会を開催した。 12月19日には、コミュニティ・スクール講演会を実施した。	実施予定		学務課
48	学校評議員の導入	学校・家庭・地域が連携し、開かれた学校を目指し、学校評議員を各学校に設置する。	廃止	廃止・廃止を検討中	平成30年度よりコミュニティ・スクールを導入したため廃止した。	教育支援課
49	学校応援団の推進	学校における学習活動、安心・安全確保、環境整備などについてボランティアとして協力・支援を行う保護者・地域住民の活動を推進する。	学校における学習支援活動、安心・安全確保、環境整備など（年間全活動人数延べ66,258人）についてボランティアとして協力・支援を行う保護者・地域住民の活動を推進した。	実施予定		教育支援課

基本目標3 地域で子どもや親の成長を支えるまちづくりを応援するために

3-2 青少年を支援する取組

番号	事業名	事業概要	令和元年度実績	令和2年度の予定	備考（事業内容の見直し・廃止等がある場合）	所管課
50	新座市青少年海外派遣事業	市内在住の中学生を海外へ派遣し、ホームステイなどを通じて、国際理解を図るとともに、これを契機に市民に対して国際意識の啓発を図る。	なし	事業内容の見直し	財政状況が厳しいため、事業実施は見送る。 2年に1度の実施が目安だが、次回の実施は財政状況等に応じで検討する。	地域活動推進課
51	青少年育成推進員活動への支援	青少年の健全育成を図ることを目的に、青少年育成埼玉県民会議会長から委嘱された青少年育成推進員による様々な活動を支援する。	新座市青少年育成推進員会に対し、補助金を交付した（90,000円）。	実施予定	見直し・廃止ではないが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、一部事業の延期・中止を検討している。	生涯学習スポーツ課

基本目標3 地域で子どもや親の成長を支えるまちづくりを応援するために
3-3 安心して外出できる環境の整備

番号	事業名	事業概要	令和元年度実績	令和2年度の予定	備考（事業内容の見直し・廃止等がある場合）	所管課
52	赤ちゃんの駅	授乳及びおむつ替え等の対応可能な施設を「赤ちゃんの駅」として指定し、乳幼児連れの保護者が安心して外出できる環境の整備を図る。	「赤ちゃんの駅」について、ホームページ等で周知を図った。	実施予定		こども支援課
53	カーブミラーの整備	交通事故防止のため、必要に応じて、公道との交差点に整備する。	交通事故防止のため、必要に応じて、交差点に整備した。 設置基数：30基 設置工事額：4,022,564円	実施予定		道路課
54	生活道路での通行車両の進入抑制・速度抑制	生活道路での安全確保のため、新座警察署と連携し、車両の進入抑制・速度抑制を図る。	生活道路での安全確保のため、新座警察署と連携し、車両の進入抑制・速度抑制を行った。	実施予定	引き続き、生活道路で安全確保のため、新座警察署と連携し、車両の進入抑制・速度抑制を図る。	交通防犯課
55	交通安全看板等の設置	市内における交通事故等の抑止のため、電柱等に交通安全に関する看板を設置する。	市内における交通事故等の防止のため、電柱等に交通安全に関する看板を設置した。 看板作成委託料：896,250円	実施予定		交通防犯課
56	夜間の交通事故防止対策	夜間の交通事故防止のため、必要に応じて、道路照明灯を整備する。	夜間の交通事故防止のため、必要に応じて、道路照明灯を整備した。 設置基数：18基 設置工事額：1,391,306円	実施予定		道路課
57	ノンステップバス購入費の補助	ノンステップバスの普及を促進するため、バス事業者に対して、国、県と協調してバス購入費の補助を行う。	路線バス会社から申請がなかったため、未実施。	実施予定		交通防犯課
58	交通指導員の配置	小学生やその他の歩行者の交通安全を図るため、市内通学路の交差点等に交通指導員を配置する。	小学生やその他の歩行者の交通安全を図るため、市内通学路の交差点等に交通指導員を配置した。 交通指導員報酬：33,608,400円 交通マナー案内委託：14,808,373円	実施予定		交通防犯課

基本目標3 地域で子どもや親の成長を支えるまちづくりを応援するために
3-3 安心して外出できる環境の整備

番号	事業名	事業概要	令和元年度実績	令和2年度の予定	備考（事業内容の見直し・廃止等がある場合）	所管課
59	交通安全推進協議会による交通安全運動の実施	市、新座警察署を始めとする交通安全関連団体、機関により組織する交通安全推進協議会により、四半期ごとに交通安全運動、交通事故防止運動を実施する。	市、新座警察署を始めとする交通安全関連団体、機関により組織する交通安全推進協議会により、四半期ごとに交通安全運動、交通事故防止運動を実施した。	実施予定		交通防犯課
60	交通安全教室	子どもたちを交通事故から守るため、小学1年生全員を対象に交通安全教室を実施する。また、元気の出るまちづくり出前講座として幼稚園、保育園、小・中学校等の要望に応じて交通安全教室を開催する。	子どもたちを交通事故から守るため、小学1年生全員を対象に交通安全教室を実施した。また、元気の出るまちづくり出前講座として幼稚園、保育園、小・中学校等の要望に応じて交通安全教室を開催した。 小学1年生：1,435人 幼稚園・保育園：2,175人 高齢者：300人 町内会：85人 その他：293人	実施予定		交通防犯課
61	放置自転車対策の推進	良好な駅前環境を保持するため、自転車等の誘導業務を実施するとともに、駅周辺の放置自転車の撤去を行うなど、放置自転車対策を推進する。	駅前の放置禁止区域について、放置自転車の撤去を行った。 [撤去台数] 志木駅周辺 732台 新座駅周辺 188台 合計 920台	実施予定		交通防犯課
62	放置自動車対策の推進	所有者等の確認できない自動車放置された場合、放置自動車廃物判定委員会を開催し、適切な処理を推進する。	放置自動車を確認されなかったため、未実施。	実施予定		交通防犯課
63	自転車用ヘルメット購入費補助事業	自転車を利用する児童等及び高齢者に対し、自転車用ヘルメットの着用の促進を目的として自転車用ヘルメットの購入費の一部を補助する。	自転車用ヘルメットの購入費の一部を補助した。 補助額：510,800円 補助件数：児童285件、高齢者3件	実施予定		交通防犯課
64	道路改良10か年基本計画PARTⅢの推進	「まちづくりは道路から」を基本に、計画的に道路の拡幅や歩道の設置等を行い、安全で快適な道路行政の推進の下、危険箇所や交通渋滞の解消を図る。	市道第42-01号線（野火止三丁目地内）歩道設置 市道第41-02号線（西堀二丁目地内）歩道設置 市道第12-06号線（菅沢二丁目地内）歩道設置	実施予定		道路課
65	生活道路拡幅整備事業	市道で1.8m以上4.8m未満の道路を生活道路として位置付け、建築行為等に応じて道路中心から2.4mの後退を推進し、建築主の理解と協力の下、交通安全上の配慮はもとより、災害時の避難、緊急車両等の通行や消防活動の円滑化を図る。	市道第42-24号線（西堀二丁目地内）道路拡幅	実施予定		道路課

基本目標3 地域で子どもや親の成長を支えるまちづくりを応援するために
3-3 安心して外出できる環境の整備

番号	事業名	事業概要	令和元年度実績	令和2年度の予定	備考（事業内容の見直し・廃止等がある場合）	所管課
66	公共施設等のユニバーサルデザイン化の推進	埼玉県福祉のまちづくり条例に基づき、道路や公共施設のユニバーサルデザインを進める。学校施設では、障がいのある児童生徒に対応するためのバリアフリー化を進める。	陣屋通りの車道改良工事に併せて、歩道整備及び人道橋整備の設計業務委託 新座中央通りに自転車通行帯を整備	実施予定		道路課
			なし	実施予定	実施予定にはしているが、大規模改修工事等が計画上没有のため、具体的な実施予定はない。その都度対応する案件が発生した際に対応することとなる。	教育総務課

基本目標3 地域で子どもや親の成長を支えるまちづくりを応援するために

3-4 子どもを犯罪等の被害から守るための活動推進

番号	事業名	事業概要	令和元年度実績	令和2年度の予定	備考（事業内容の見直し・廃止等がある場合）	所管課
67	防犯灯設置及び維持管理費補助金	夜間における犯罪等の防止を図るため、私道に防犯灯を設置し、管理する町内会に補助金を交付する。	防犯灯設置費補助金320,475円、防犯灯維持管理費補助金8,504,127円を交付した。	実施予定		地域活動推進課
68	防犯体制の充実	安全で安心なまちづくりのため、新座警察署を始めとする関係団体・機関と連携し、暴力排除・防犯活動を推進する。	令和元年度新座市防犯推進計画を策定し、安全で安心なまちづくりのため、新座警察署をはじめとする関係団体・機関と連携し、防犯活動を推進した。	実施予定		交通防犯課
69	防犯協会、暴力排除推進協議会への補助金の交付	新座市防犯協会、新座市暴力排除推進協議会に対し補助金を交付し、防犯に関する活動を推進する。	新座市防犯協会に対し、3,123,000円、新座市暴力排除推進協議会に対し、300,000円の補助金を交付した。	事業内容の見直し	暴力追放・地域安全市民大会等の事業見直し	交通防犯課
70	防犯に関する普及啓発活動の実施	安全・安心なまちづくりのため、市民との協働により防犯に関する普及啓発活動を行う。	安全・安心なまちづくりのため、市民との協働により防犯に関する普及啓発活動を行った。	実施予定		交通防犯課
71	PTA保護者会、町内会が行う防犯活動への支援	PTA保護者会、町内会に対し、「自主防犯パトロール活動」のための資機材の貸与、傷害保険の加入を行うなど、防犯活動を支援する。	PTA保護者会に対し、「自主防犯パトロール活動」のための資機材の配布や町内会に対し、傷害保険の加入を行うなど、防犯活動を支援した。	事業内容の見直し	資機材配布の見直し	交通防犯課
72	職員によるパトロールの実施	青色回転灯を設置した公用車によりパトロールを実施し、更なる犯罪の抑止に努める。	青色防犯パトロールカーによる防犯パトロールを実施し、市職員を対象に青色防犯パトロール講習会を開催した。	実施予定		交通防犯課
73	犯罪被害者支援推進協議会への補助金の交付	犯罪被害者支援推進協議会に対し補助金を交付し、被害者の要望に即した支援を行う。	犯罪被害者支援推進協議会に対し、200,000円の補助金を交付した。	事業内容の見直し	研修会等の事業見直し	交通防犯課
74	保護者・地域との連携による防犯活動の推進	保護者や地域の市民、学校、警察などが連携し「子ども110番の家の設置」や「学校付近のパトロール活動」を行うなど、防犯活動を推進する。	新座市青少年育成推進委員会や各小・中学校PTA、各町内会、各中学校区ふれあい地域連絡協議会等が、延べ3,719回の青少年非行防止パトロールを実施した。	実施予定		生涯学習スポーツ課
			保護者や地域の市民、学校、警察などと連携し「子ども110番の家の設置」や「学校付近のパトロール活動」を行った。	実施予定		教育支援課

基本目標3 地域で子どもや親の成長を支えるまちづくりを応援するために
 3-4 子どもを犯罪等の被害から守るための活動推進

番号	事業名	事業概要	令和元年度実績	令和2年度の予定	備考（事業内容の見直し・廃止等がある場合）	所管課
75	不審者対応マニュアルの作成	学校の安全管理を図るため、不審者対応マニュアルを作成し小・中学校に配布する。	学校の安全管理を図るため、全校において不審者対応マニュアルを見直し、研修会の充実を図った。	実施予定		教育支援課